

＼ 今年もたくさん収穫しました ／



いも掘り親睦会 2025



糸ヶ浜で集合写真を撮りました

これから冬本番となりますが、冬の現場も皆で一丸となつて、がんばっていきます。

一日となりました。

秋は多くの農作物が豊かに実る季節。三光建設工業では毎年この時期に『いも掘り親睦会』を開催して、皆で親睦を深めています。今年は10月25日に開催しました。日出町の畑に貸切バスで集合。長靴を履き、スコップを持って、畑に入り、息を合わせて楽しく収穫しました。芋掘りの後は、日出町の糸ヶ浜に移動して、バーベキューを楽しみました。自然に触れてリフレッシュでき、笑顔があふれる一日となりました。

**自然に触れて
リフレッシュ**



**日出町の糸ヶ浜で
バーベキュー**

建設会社・設計会社・鉄工所による 鉄骨の製品検査



工事部
檣木幹仁



安全と品質を支える鉄骨製品検査の取り組み

工事部の檣木です。現在、別府市内で幼稚園の建設を行っています。先日、幼稚園建設に使用する鉄骨の「製品検査」を実施しました。

製品検査とは、鉄骨の建物を建てる前に、鉄骨が設計図面どおりの寸法・精度で正確に製作されているかを確認する大切な工程です。製品検査の流れとしましては、弊社、設計会社様、鉄工所様の三者が集まり、まず検査の流れの打合せを行います。（写真①）その後、鉄工所の工場に移動し、鉄骨が図面通りに作られているのか、図面を見ながら寸法を確認。（写真②）続いて、鉄骨工事における溶接部に問題はないのか「超音波探傷試験」も実施。（写真③）

鉄骨に超音波を照射して調べます。そして、鉄骨の加工や溶接の具合もチェック（写真④）。これらの過程を経て、鉄骨の品質を確認いたします。また、今回の検査には当社の若手社員も立ち会い、製品検査のポイントを皆で共有しました。

建物の安全性はもちろんですが、幼稚園は子ども達が長く過ごす場所のため、内装にも安全性を重視しています。コンセントの位置を子どもの手が届きにくい場所に設定したり、ドアに指が挟まりにくい構造にしたり、落下防止も気をつけております。子どもたちが安心して過ごせる幼稚園づくりを進めてまいります。

若い世代が建設業を志す一助に インターンシップ生の受け入れ

10月22日から24日の3日間、鶴崎工業高校建築科2年生のインターンシップ生2名を受け入れました。前半2日間は現場見学、3日目は測量機器の操作やパソコン実習を体験。生徒からは「教科書で学ぶ内容を実物で確認できて新鮮だった」

「現場監督の仕事のイメージが湧いた」といった声が上がりました。指導担当者も、専門用語をわかりやすく伝える工夫を重ね、写真を使って説明するなど実践的な指導を行いました。若い世代が建設業の魅力を感じ、将来この業界を志すきっかけになれば嬉しく思います。これからも地域の教育活動に積極的に協力してまいります。



編集後記

2025年の最後のサンコー新聞となりました。本年も誠にありがとうございました。来年もより良い建物づくりに、社員一同努めてまいります。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。



HP & SNSで最新情報発信中！

三光建設工業のホームページやフェイスブックページで、最新情報を発信しています。ぜひこちらをご覧ください。



HP



FB



最新情報
発信中！